

# 学 び の 池

## 令和5年度 第76回 入学式 式辞

今年は昨年よりも雪解けも早く、暖かい春の陽ざしが降り注ぐ季節となりました。

本日はお忙しい中、ご来賓として PTA 会長様、そしてたくさんの保護者の皆様にご臨席を賜り、心より嬉しく、御礼を申し上げます。

133名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の方や在校生、先生方に見守られ、胸を張って堂々と入場してきた姿からは、中学生になる強い決意を感じました。いま皆さんは新しい世界を目の前にして期待と不安が入り混じっていることとは思いますが、心配はいりません。皆さんは小学校でたくさんのことを学び経験してきました。中学校ではその学びや経験を生かし、さらに充実した生活を送ることができると思います。

今日は私から中学校生活を送るうえで意識してほしいことを3つお話しします。

1つ目は「よりよい仲間づくり」です。新しい仲間との新しい生活が始まります。まずは日頃から明るく元気にあいさつをしましょう。また、「ありがとう」の感謝の気持ちを素直に言えること、相手を思いやることを心がけましょう。仲間の良いところを積極的に伝え合いましょう。

2つ目は「学ぶ姿勢」です。中学生になると勉強する内容が多くなったり難しくなったりします。難しいことに直面してもあきらめずに挑戦し続けましょう。教科の勉強以外にも中学生として過ごす毎日が「学び」の場となります。自分で目標を立ててみること、振り返って確かめてみる、そしてまた新たな目標を立てることが大切です。

3つ目は「活動への積極的な参加」です。中学校には行事や生徒会活動、部活動や当番活動など、たくさんの活動があります。それらの活動に積極的に参加し、取り組みましょう。みんなで協力して何かを成し

遂げた時、きっと大きな感動が生まれることでしょう。

さて、平岸中学校には「心のスローガン」というものがあります。昨日の始業式で在校生に伝えた心のスローガンを新入生の皆さんにも伝えます。

今年度の心のスローガンは CHALLENGE HIRAGISHI! です。失敗を恐れず、あきらめずに挑戦し続けることで、新たな自分に出会ってほしいという願いが込められています。チャレンジする皆さんを先生方がしっかりサポートしていきます。ともに頑張りましょう。

保護者の皆様申し上げます。お子様のご入学、誠にありがとうございます。本日から大切なお子様を本校でお預かりいたします。教職員一同、心を一つにしてお子様の健やかな成長のために力を尽くしてまいります。本校の教育活動を進めていくうえで保護者や地域の皆様のご理解とご支援は不可欠でございます。どうぞお力添えいただきますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、本日の入学式にご臨席を賜りました御来賓、保護者の皆様に重ねて心よりお礼申し上げます、私からの式辞とさせていただきます。

令和5年4月7日

札幌市立平岸中学校 校長



# PTA会長 祝辞

札幌市立平岸中学校第76回新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者の皆様、今日の良き日を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

この春、コロナの流行がようやく終息を迎え、皆さんは今、晴れ晴れとした気持ちで制服に袖を通していていると思います。新しい時代の幕開けです。

しかしながら、私たちの生きているこの世界は、想像していないようなことが起こるのだと改めて痛感した3年間でした。未知の感染症に怯え、登校や出勤が不可能となり世界中の経済活動が一時停止状態となりました。そのような中、瞬間にオンラインで簡単に人々が繋がるようになったことは、コロナ流行の産物とも言えます。実務の効率化が求められ、日常生活を見直す機会になったのです。テレワークやオンライン授業の推進、SNSを使った情報発信、電子マネーによるキャッシュレス化などが急速に発展したのは、従来の仕組みから、いち早く方向転換をした人たちのお陰でもあります。もちろん、亡くなった方、仕事を失った方、後遺症で苦しむ方も多くおられます。そういった犠牲も決して忘れずに、私たちは成長していかなければなりません。

これから大人になっていく皆さんには、この予想もしない世界の変化に対応できる力、つまり『想像力と実行力』が必要です。皆さんは既に、友達や大人、WEBサイト等からたくさんの情報が与えられています。しかし、そこで得た情報から思案するだけでは、ただの空想で終わってしまいます。自分の頭の中にある空想を、実体験と組み合わせて具体化する『想像力』、そしてそれを「やってみよう」と行動する『実行力』。それが、これからの未来を乗り越える力になると強く感じています。

皆さんには、今しかできない体験をぜひ優先して中学校生活を送ってもらいたいと思います。特に、友達や先生、保護者を含めた周囲の人との関りを大切にしてください。様々な人の考えや言葉を直接聞いたり、一緒に食事をしたり、趣味を共有してください。色々な関わりの中で、信頼できる人が増えれば、失敗を恐れず『実行力』を発揮できるはずです。大人になってからでは取り戻せない3年間であると心にとめて、学校生活を楽しんでください。

最後になりましたが、保護者の皆様には、生徒たちが充実した学校生活を送れるよう、ぜひPTA活動にご理解とご参加をいただき、平岸中学校の素晴らしさを肌で感じて頂ければと存じます。これからの3年間、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年4月7日

平岸中学校保護者と教師の会会長





## 歓迎のことば

暖かい日差しが降り注ぎ、春の訪れを感じる季節となりました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。今日から皆さんは、平岸中学校の仲間です。

まだ慣れない制服に身を包んで校門をくぐった皆さんは、これから始まる中学校生活に、期待と不安を抱かれていると思います。

二年前は私も、「どんな楽しいことが待ち受けているのだろう」という期待や、「勉強や部活など、うまくやっていけるだろうか」という不安が入り混じっていたことを今でも覚えています。

しかし、私たちが悩んでいるときには、先生方や先輩方が、優しくサポートしてくださいました。そのおかげで今、安心して学校生活を送れています。

皆さんも、困ったときや悩んだときには、先生方や先輩たちを頼ってください。皆さんが充実した中学校生活を送れるよう、私たちは支えています。

中学校生活は、小学校と比べ、部活動や委員会活動など、活動の幅が広がります。

また、学習面でも、学習する教科が増え、定期テストや単元テストなど、大変なところはたくさんあります。

文武両道を叶えるのは、とても難しいことではあります。しかしその分、小学校生活では体感できないような楽しさや充実感に溢れています。

また、学校祭や陸上競技会などの行事からは、色々なことを学べます。仲間との団結力も高まり、私たちが成長させてくれるものでもあります。

「挨拶」と「合唱」は、平岸中学校の伝統です。挨拶は、コミュニケーションの第一歩であり、大切なものです。中学校生活を送る上で、挨拶をする場面は、毎日たくさんありますが、気持ちを込めて挨拶することを心掛け、挨拶の声で溢れる温かい雰囲気为学校にしていきたいと思います。

また、合唱も、相手に気持ちを伝え、相手からの気持ちを受け取るコミュニケーションの手段の一つです。コロナ禍を経て、昨年度から合唱コンクールが復活しました。練習期間に入ると、校内のどこからか、美しい歌声が聞こえてくるようになります。皆さんも、仲間と思いを一つにして合唱を創り上げ、共に伝統を守っていきましょう。

私が入学してから今日に至るまでの二年間。想像していたより、何倍もあっという間に過ぎたと感じています。皆さんも「もっとこうしておけば良かった」という後悔がないよう、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

そして、自分は独りではないということを忘れないでください。周囲を見渡せば、たくさんの同級生、先輩たち、そして先生方がいます。つらいこと、苦しいことがあっても、独りで抱え込まず、仲間と共有し合い、困難を乗り越えていきましょう。

最後になりますが、これからスタートする皆さんの三年間が、より豊かで、充実したものになることを願いまして、歓迎の言葉とさせていただきます。

令和5年4月7日 在校生代表



## 新入生代表のことば

暖かな春を感じる今日、私たち新入生は、平岸中学校の入学式を迎えることができました。



本日は、私たちのために、このような素敵な式を行っていただき、ありがとうございます。

これから始まる中学校生活で、どんなことがあるのか、不安な気持ちもあります。でも、それ以上に、わくわくした気持ちでいっぱいです。

私たちの小学校生活の半分は、感染症の拡大により、思うようにいかないこともありました。でも、その中できることを見つけ、工夫して取り組んできました。

私たちは、小学校で、仲間と一緒に高め合い、一つのことを創り上げることの楽しさや、充実感を味わいました。

中学校でも、新しい仲間と協力し、更に多くのことに、思い切り挑戦したいです。そして、一人一人が自分の夢に向かって、より一歩、前進したいと思います。

新しい環境では、迷うことや、思い悩むこともあるかもしれません。しかし、そんなときでも、自分を大切に、今ここにいる仲間と支え合って、乗り越えたいと思います。

私たち新入生は、平岸中学校の生徒としての自覚と誇りをもち、支え合える仲間と共に、充実した学校生活を送ることを、ここに誓い、喜びと決意の言葉とさせていただきます。

最後に、先生方、先輩方、そして、保護者の皆様、中学校でも、よろしくお願いします。

令和5年4月7日 新入生代表

